

改正薬機法に向けた 薬剤師のためのWebセミナー

～ **ゼロから学ぶ**臨床検査値を活かした処方鑑査と服薬指導～

日時

2021年4月21日(水) 19:00～19:40

座長

千葉大学医学部附属病院 薬剤部 部長・教授

石井 伊都子 先生

演題

臨床検査値を活用して 患者により合った薬物治療 を目指そう～実践編～

演者

千葉大学医学部附属病院 薬剤部

竹田 真理子 先生

【抄録】今回は、処方鑑査・疑義照会を行う際に、従来回の知識を更に一步踏み込んで活用できる症例を提示します。以下の概要より、どのようなアプローチ方法があるでしょうか？

- (1) ゲフィチニブ開始2週間後、AST,ALT,ALP値が上昇しました。被疑薬の中止は難しい状況です。どのように疑義照会しますか？
- (2) 筋肉量が少ない高齢者では腎機能が過大評価となり得ます。90歳、女性、血清クレアチニン値0.38mg/dLの場合、腎機能はどのように評価しますか？
- (3) 抗菌薬を短期使用している患者のPT-INR値が増加しました。ワルファリンは減量等すべきでしょうか？別の症例も含めて解説します。

本講演会のご視聴を希望される際には、裏面の視聴方法より申し込み下さい。追って、視聴方法等の詳細をメールにてご案内をさせていただきます。ご連絡を頂く、個人情報には本会運営の目的のみに使用させていただきます。

応募方法

ご視聴を希望される方は①～③のいずれかでお申し込み下さい。

①弊社担当MRまでご連絡下さい。

②kyosuke-akasaki@ds-pharma.co.jp（赤崎宛）へご施設名・御名前を記載の上、送信下さい。

メールアドレス⇒
2次元コード



③下記申込書をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

追って、視聴方法等詳細をメールにてご案内致します

※ご連絡いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます

期日：4月16日（金）までにご連絡お願い致します

応募申込書

①	御名前	
	ご施設名	
	E-mail	
②	御名前	
	ご施設名	
	E-mail	
③	御名前	
	ご施設名	
	E-mail	

申し込み先

大日本住友製薬株式会社 千葉支店 赤崎 恭介 行

FAX：043-211-8421

共催： 千葉大学医学部附属病院 / 大日本住友製薬株式会社